

『旅は“知”の再発見』をテーマに、愛知県で初開催！
「ツーリズム EXPO ジャパン 2025 愛知・中部北陸」
注目出展ブース 第一弾

日本全国・海外からは約 80 の国と地域が参加し、1,000 を超える団体・企業が集結

公益社団法人 日本観光振興協会、一般社団法人 日本旅行業協会（JATA）、日本政府観光局（JNTO）は、「ツーリズム EXPO ジャパン 2025 愛知・中部北陸」を 2025 年 9 月 25 日（木）から 28 日（日）までの 4 日間、Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）にて開催します。

■開催まで 3 週間！海外から約 80 の国と地域、日本全国の観光情報が集結

開催まで 1 か月を切った「ツーリズム EXPO ジャパン 2025 愛知・中部北陸」（以下、TEJ2025）は、海外から約 80 の国と地域、各都道府県から 1,000 を超える出展者が一堂に会し開催します。

今年は、『旅は“知”の再発見』をメインテーマに掲げ、初の愛知県開催ならではの特色ある展示を展開し、地域の観光資源をグローバルに発信するとともに、北陸地域の復興支援や BtoB ビジネスのさらなる活性化を目指します。出展企業・団体の各ブースでは、地域の特徴や特産を活かしたパフォーマンス・グルメ・ワークショップなどの体験を通して、来場者に様々な旅の魅力との出会いを提供します。

TEJ2025 の注目ブースを 2 回にわたって紹介いたします。今回は、中部圏 9 県の共同ブースをはじめとした国内ブースや、アジア、ヨーロッパなどの海外ブースを紹介いたします。第二弾は 9 月 11 日（木）頃に配信予定です。



ツーリズム EXPO ジャパン 2025 愛知・中部北陸 注目出展ブース情報 第一弾！

～注目出展ブース トピックス！～

- 愛知県初開催！中部圏 9 県による大型の共同ブースや、地元民もまだ知らない地域の魅力が盛りだくさん
- 約 80 の国と地域が出展！海外旅行のイメージが湧く、世界各地の伝統文化を楽しく学べる体験が満載！
- 「インフラツーリズム」「ケアツーリズム」など、日本各地で新たに広がる新しい旅のカタチ
- 地域の伝統・文化を学べるワークショップや、豪華なプレゼントが当たる来場者参加イベントが目白押し！

★メディア登録

*会場をご取材される際はメディア登録が必要です。下記 URL より事前のご登録をお願い致します。

<https://tej2025.jcdbizmatch.jp/jp/Participation/Media>

＜「ツーリズム EXPO ジャパン」に関するお問い合わせ＞

ツーリズム EXPO ジャパン推進室 電話：03-5510-2004 E-mail：event@t-expo.jp

広報事務局 電話：03-6205-7027 E-mail：press@t-expo.jp

＜取材に関するお問い合わせ＞

ツーリズム EXPO ジャパン広報代行（株）プラップジャパン 渡部・折山・梅津・富谷・青木

MOBILE：080-4066-5284 E-mail：t-expo@prap.co.jp

注目出展ブースのご紹介 第一弾 ～目次～

展示会では、各地域やサービスの特色を生かした様々なコンテンツをご用意して来場者をお迎えします。

*掲載画像はイメージです。実際のブース等とは異なる場合がございます

*法人種別の記載は省略しています

■中部・北陸／愛知県内ブース

- ・ GO CENTRAL JAPAN
(中部圏9県共同ブース／中央日本総合観光機構)
- ・ 愛知県 常滑市
- ・ 愛知「発酵食文化」振興協議会

■海外ブース

- ・ マカオ政府観光局
- ・ マリアナ政府観光局
- ・ エジプト観光局
- ・ マレーシア政府観光局
- ・ ダナン (ベトナム)
- ・ VISITWallonia (ベルギー観光局ワロン地域)
- ・ ギリシャ GREEK NATIONAL TOURISM ORGANISATION (G.N.T.O.)

■国内ブース

- ・ 公益社団法人北海道観光機構

- ・ DISCOVER WEST 連携協議会
(公益社団法人 日本観光振興協会 中国事務局
西日本旅客鉄道株式会社)
- ・ 勝運の寺 勝尾寺
- ・ 日本遺産ツーリズム
- ・ もう、すべらせない!!
～龍田古道の心臓部「亀の瀬」を越えてゆけ～
- ・ 東京 お台場 ～DMO 東京 台場・青海・有明～
- ・ 農泊～Countryside Stay～
- ・ 日本縦断焼肉連携協議会

■企業・アカデミーブース

- ・ JAL (日本航空)
- ・ 近鉄グループホールディングス
- ・ 東洋大学 国際観光学部
- ・ トラベーション
- ・ Golden Route / MapZamurai

*第2弾の見どころブース情報は9月11日頃に配信予定です。

～中部・北陸／愛知県内ブース～

【GO CENTRAL JAPAN

(中部圏9県共同ブース／中央日本総合観光機構)】

愛知県開催をきっかけに、中部圏9県(富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県)が共同で運営する大型ブースが登場。共同出展はTEJ2025が初めてとなります。「自然」「食」「歴史」「ものづくり」のテーマごとに、中部圏9県が誇る多彩な魅力を日替わりで体験・体感していただけます。



- 自然：立山黒部アルペンルートのVR体験(富山県)、サイクルツーリズムを体感できるE-BIKEの展示・試乗体験など(岐阜県、静岡県)
- 食：甘えび・さわら(石川県)、焼き鯖寿司(福井県)、NAGANO WINE(長野県)などの試食・試飲
- 歴史：沈金でオリジナルの箸を製作(石川県)、鎧兜の試着による将軍様体験(静岡県)、十二単試着等の平安体験(三重県)ほか、その土地の歴史にちなんだ体験や展示
- ものづくり：食品サンプル体験(岐阜県)、招き猫絵付け体験(愛知県)、近江一閑張り体験(滋賀県)

※以上は予定のため変更となる場合がございます。

さらに、愛知・中部北陸の特設ステージでは、「クイズ 行って9県！」を開催します。各県にまつわるクイズを出題し、成績優秀者には9県にちなんだ商品をプレゼントします。

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/48009/BtoC>

【愛知県 常滑市】

TEJ2025 の開催地・常滑市は、中部国際空港に直結したアクセスの良さと、千年の歴史を持つ常滑焼の文化をはじめとする地域資源の豊かさが魅力です。急須職人兼日本茶アドバイザーによる常滑焼の急須を使った呈茶体験や、炙りたての香ばしい鬼崎海苔の試食、昔ながらの製法にこだわった日本酒・常滑産の葡萄を使用した地元ワインの試飲など、地域の魅力を五感で体感できる多彩な企画を展開します。そして、当ブースでしか手に入らない「じゃらん遊び体験クーポン」を数量限定配布！なお、会場から観光地「やきもの散歩道」や市街地の飲食店までの無料シャトルバスが 30 分毎に運行しており、TEJ2025 と一緒に市内の観光もお楽しみいただけます。

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/48280/BtoC>

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/48375/BtoC>



【愛知「発酵食文化」振興協議会】

愛知県は、古くから多種類の発酵調味料や発酵食品を使った料理を通じて、特徴ある食文化を味わうことができる地域です。世界的な発酵食文化への関心の高まりを愛知のデスティネーション（旅の目的地）としての認知度向上につなげていく絶好の機会ととらえ、「発酵を“観光資源”として誇れる県 あいち」を目指しています。ブースでは、豆味噌、たまり、白しょうゆ、酢、日本酒、みりん、漬物など、愛知の発酵食の歴史や魅力や県内の発酵食体験スポット情報が詰まった、最新のブランドブックを数量限定でプレゼント。公式 SNS のフォローで愛知の発酵食が当たるガラポン抽選会も実施します。

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/48941/BtoC>



～海外ブース～

【マカオ政府観光局】

今年のマカオブースは「いろいろの街、マカオへ」をテーマに、マカオの多彩な魅力を五感で体験できる空間として登場します。ブース正面は、赤・黄・緑の鮮やかな色彩で彩られた「マカオへの出発ゲート」。世界文化遺産、歴史的街並み、ポルトガルと中国文化の融合を象徴するフォトジェニックな空間が来場者を迎えます。ブース内では、昼と夜、二つのマカオを体験できるクイズパネルや AR 撮影、大型 LED ビジョンを使ったフォトスポットなど、SNS 映えするコンテンツを多数ご用意しています。公式マスコット「マックマック」も登場！記念撮影もお楽しみいただけます。

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/48378/BtoC>



【マリアナ政府観光局】

マリアナ諸島は、日本から一番近いアメリカの極上ビーチリゾートです。チャモロ人とカロリニアンという 2 つの先住民族の故郷であり、日本とも関わりの深い国でもあります。ブースでは、本国からダンサーが来日し、マリアナ諸島に伝わる迫力満点な伝統ダンスを披露します。さらに、ダンサーと共に、ミクロネシアの伝統的な花輪であるマーマーのプレスレット作りや、ココナッツウィービング（ココナッツの葉を使った伝統的な編み細工）を体験できます。

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/48259/BtoC>



※写真：©Junji/Takasago マリアナ政府観光局

【エジプト観光局】

人類最古の文明を誇るエジプトの壮大な遺跡は、日本を含む多くの旅行者を惹きつけています。しかし現代のエジプトは、それだけにとどまらず、オアシスでの癒しとスピリチュアルな旅、ナイル川に寄り添うエコツーリズムといった、さまざまなスタイルの観光が楽しめます。

ブースでは、エジプト現地のお土産がもらえるクイズ＆アンケートコーナーや、古代文字体験ワークショップ、古代エジプト風に似顔絵を描いてもらえるコーナーなど、盛りだくさんの体験を展開します。

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/49012/BtoC>



【マレーシア政府観光局】

多民族文化が共存するマレーシアは、美しい自然、世界遺産、美食、都市の魅力が詰まっており、近年は教育旅行、海外研修、留学の目的地としても人気が高まっています。

TEJ2025 では、来年の観光年「Visit Malaysia2026」の公式マスコットが**愛知県初お披露目**！絶滅危惧であるマレーグマが起用されている公式マスコットの Wira（ウィラ）と Manja（マンジャ）に愛知県で初めて会うことができます。

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/47972/BtoC>



【ダナン（ベトナム）】

ダナンは高級リゾートや多彩な体験型商品を力強く展開し、ビーチリゾート、MICE、ゴルフ、イベントやフェスティバル分野において、東南アジア有数のデスティネーションとしての地位を確立しています。

ブースでは、ダナンの絶景フォトスポット、ベトナムの伝統衣装アオザイ試着（ノンラー付き）、人気観光地ホイアのランタン体験など、現地の魅力を体験できます。ホイアのランタンがもらえるダナン観光に関するアンケートも実施します。

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/48216/BtoC>



【VISITWalloni（ベルギー観光局ワロン地域）】 --- ヨーロッパブース内

ベルギー南部に広がるワロン地方は、歴史と文化が息づき、現代的なライフスタイルとも調和する“本物のヨーロッパ体験”ができる地です。1,500 を超える古城、美食とスイーツ、心と体を癒すウェルネス体験、そして緑豊かな自然が織りなす風景が観光客を迎えます。今回は「ヨーロッパ・ブース」の一つとして、ヨーロッパ各国からの素敵なプレゼントがもらえるゲームやクイズを実施するほか、ワロン地方の魅力をまとめたパンフレット配布に加え、来場者一人ひとりの希望に合わせたオーダーメイドの旅をご提案します。

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/48491/BtoC>



【ギリシャ GREEK NATIONAL TOURISM ORGANISATION (G.N.T.O.)】

ギリシャには、エーゲ海クルーズや歴史・神話を感じる周遊ツアー、絶景を楽しむことができる島々への滞在など、魅力的な観光スポットがたくさんあります。一方で、アテネ市内やエーゲ海の島々などの有名観光地はオーバーツーリズムの課題を抱えており、企業・団体が対策のためのサービスを展開しています。今回、ギリシャブース内で出展する SIVA TRAVEL SERVICES もその一つです。ブースでは、現地から知識豊富なスタッフが来日し、まだ知られていないギリシャの魅力を紹介するほか、愛知県内、中部・関西方面の旅行会社との繋がりを強め、ツアー企画等のサポートを行います。

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/48144/BtoC>



～国内ブース～

【公益社団法人北海道観光機構】

北海道を想起させる雄大な自然や、景観の数々を象徴的に装飾し、「北海道への旅」を表現したブースが来場者を迎えます。北海道の新しい旅のテーマとして注目が集まる「ガストロノミー・ワインツーリズム」「ナイトタイムエコノミー」「アドベンチャートラベル」「ケアツーリズム」「ウポボイ（民族共生象徴空間）」のコーナーや、世界が注目する北海道ワイン＆北海道の地酒試飲・試食コーナーを設けるほか、北海道



土産が当たる抽選会も実施。サイロを模したステージでは、元プロ野球選手の杉谷拳士さんをお招きしたスペシャルステージを開催し、「アドベンチャートラベル」「ナイトタイムエコノミー」などをテーマに北海道の魅力を熱い言葉とユーモアを交えて紹介いたします。

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/48258/BtoC>

【DISCOVER WEST 連携協議会

（公益社団法人日本観光振興協会中国事務局、西日本旅客鉄道株式会社）】

各県のご当地キャラ（例：ももっち、ひろくま、ちよるる、トリピー、しまねっこ）によるグリーンティング（27日、28日に実施）や観光大使によるPR、特産品の展示・配布を通して、中国5県（岡山・広島・山口・鳥取・島根）の観光素材を一堂に紹介します。5県にまつわる旅の豆知識を楽しく学びながら挑戦できるクイズラリーを実施！ラリーを達成すると、地域の特産品やブース限定グッズが当たる抽選会に参加いただけます。各地の魅力を五感で楽しめる体験型ブースです。



<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/47984/BtoC>

【勝運の寺 勝尾寺】

大阪の真北・北摂の山で、1300年に渡り「勝運の寺」として祈りを続ける勝尾寺。参拝者が境内の至るところに置いた『ダルマ』は、実は『六十四卦ダルマみくじ』というおみくじになっています。表層的な吉や凶などの記載は一切なく、占いたい事を“一つだけ”心に念じた状態で選ぶ、日本で唯一勝尾寺でのみ行なえるおみくじです。このおみくじをブースにて無料配布いたします。また、実際に勝尾寺でも行っている、ブースを回遊することで華やかな絵柄が完成するスタンプラリーを体験できます。絵柄はTEJ2025特別バージョンをご用意しています。



さらに、27日（土）14:40からは、世界中で活躍している箕面自由学園チアリーダー部『ゴールデンベアーズ』が、勝尾寺のバックアップのもとAステージでパフォーマンスを披露します！

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/47979/BtoC>

【日本遺産ツーリズム】

日本遺産とは、その土地に纏わる伝統・文化・風習、その地域に流れる「ストーリー」のこと。多くの旅行者に日本遺産を巡る旅に出かけていただけるよう、2024年に日本遺産認定104ヶ所の「日本遺産 御周印」を作成しました。ブースでは、土地ごとの日本遺産を表現する印影を展示します。また、「日本遺産 御周印」を押印する「御周印帳」の販売も実施。今回のような日本遺産イベント限定の記念刻印をご用意しています。

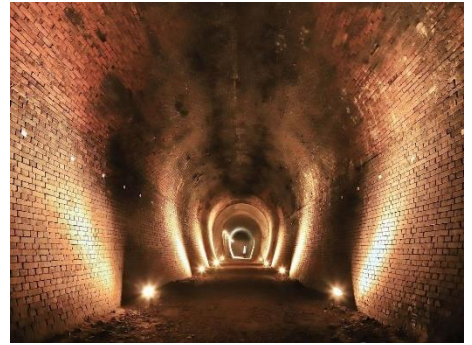


<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/47951/BtoC>

【もう、すべらせない!!～龍田古道の心臓部「亀の瀬」を越えてゆけ～】 --- 日本遺産ブース内

インフラツーリズム in 日本遺産！万葉びとが歌に詠み、文物の往来によって発展を遂げた龍田古道。そこには、今も国土交通省によって対策工事が行われている「亀の瀬の地すべり」があります。ブースでは、「亀の瀬地すべり歴史資料室」を再現したメタバース（仮想空間）を展示します。現地のランドスケープや、地すべりを止めている杭などが再現されており、まるで実際の「亀の瀬地すべり歴史資料室」に訪れたかのような体験ができます。地すべりを止めている杭がある地中は、現地に行っても見ることができないメタバースならではの体験。地すべり対策を学ぶことで、地域の交通の歴史と風神信仰との結びつきが見えてきます。

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/48914/BtoC>



【東京 お台場 ～DMO 東京 台場・青海・有明～】

来場者が MICE と観光の両面で「お台場の魅力」を実感できる、多彩な参加型コンテンツを展開します。業界日は、国際 MICE 拠点としての施設情報やエリアの特長を紹介し、オリジナルグッズ等をプレゼントするアンケートを実施。

一般日は、観光・イベントエリアとしての魅力を体験できるコンテンツとして、抽選会に参加できる「クイズチャレンジ」を実施。はずれでも「お台場レインボー綿菓子」をプレゼントします。さらに東京ジョイポリスから SEGA 公式キャラクター「ソニック・ザ・ヘッジホッグ」が登場。27 日（土）は 11:00／14:00／16:00、28 日（日）は 11:00／14:00 の各 15 分間、握手や写真撮影を楽しめるグリーティングを実施します。

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/48188/BtoC>



【農泊 ～Countryside Stay～】

農泊というと農家のご自宅に泊まるイメージがあるかもしれませんが、最近では、地域の有形文化財である古民家やユニークベニューで過ごしながら、郷土料理やローカルガストロノミーを味わうなど、日本の農山漁村地域に根付いた伝統的な暮らし・文化、四季折々の表情豊かな自然や地元の方とのあたたかな交流などの「本物の体験」ができる地域が増えてきています。インバウンドの需要回復を受け、ゴールデンルートから農山漁村へ一歩踏み出す地方誘客と地方消費をより一層促すことが重要となっています。ブースでは、農泊地域と会場をオンラインで繋ぎ、地域ならではの魅力や様子を現地から中継でお届けします。また、地域の特産品を活用した、家族で楽しめるワークショップも企画しています。

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/48206/BtoC>



【日本縦断焼肉連携協議会】

“地方には、あなたの知らない焼肉がある。”

日本縦断焼肉連携協議会は人口一万人当たりの焼き肉店舗数が全国 1 位の長野県飯田市、2 位の沖縄県石垣市、3 位の北海道北見市が独自の焼肉文化の魅力を発信し、焼肉をきっかけに多くのお客様がそれぞれのまちへの来訪に繋げる取り組みを実施しています。ブースには「焼肉神社」を設置！「焼肉みくじ」で焼肉運だめしに参加いただけます。また、自分と相性の良い焼肉はどこのまちの焼肉かわかる「焼肉診断」も実施するなど、独自のコンテンツを用意しています。

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/48168/BtoC>



～企業・アカデミーブース～

【JAL（日本航空）】

「さあ、翔ぼう！」をブーステーマに JAL がスポンサー契約をしている大谷翔平選手をブースアイコンとして、来場者を迎えます。

中部からの国内・国際路線ネットワークの紹介や、JAL が描く未来を表現した「JAL Future Map」の掲出と、新しいツーリズムを紹介するコーナーを設置します。さらに、国際線エリアでは新機材 A350-1000 のビジネスクラスのシートの展示を行います。体圧分散構造のクッションによるベッドや、手荷物収納スペースやワードローブなどが備わったストレスフリーな環境を、実際に体験いただけます。

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/48015/BtoC>



【近鉄グループホールディングス】

近鉄グループホールディングスと三重交通グループホールディングスの共同ブースでは、主に近畿日本鉄道の沿線である、愛知・三重エリアの施設を中心に紹介いたします。ブースでは、名阪特急「ひのとり」のプレミアムシートを展示。ゆったりとしたシートに包み込まれるような感覚、足を伸ばしても余裕がある座席を実際に体験いただけます。英虞湾の風景をバックに、賢島エスパーニャクルーズに乗船したような写真撮影ができるコーナーも設置します。エスペランザ号の船長や船員の衣装も用意しています。

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/48263/BtoC>



【東洋大学 国際観光学部】

TEJ2024 で旅の愛好家が選ぶブースグランプリ 実行委員長賞を受賞した本ブースでは、旅行業界の未来を担う学生たちが中心となってコンテンツを展開します。成田空港で働く魅力を伝えるべく企画から制作・出演もすべて Z 世代が手掛けた動画を上映するほか、東京スカイツリーとの産学連携の教育旅行企画である、伝統工芸体験とスカイツリーの SDG s の取り組みを学ぶ体験学習プログラム「#サスプラ」について、学生によるガイドを実演します。

TEJ2024 で大好評だった観光クイズ大会を今年も実施予定！ホテル宿泊券や、スカイツリー入場券、成田空港オリジナルグッズなどの賞品をご用意しています。

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/47955/BtoC>



【トラベーション】

旅行系インフルエンサーの西園寺さんが手がけた旅行特化型 SNS アプリ「Travy（トラビー）」が 2025 年 8 月 8 日にサービスを開始しました。TEJ2025 では「Travy」を紹介するほか、27 日（土）15:30 から A ステージにて行われる、スカイマーク株式会社のステージに登場。西園寺さんと ZAKI さん、そして客室乗務員が、独自目線で深掘りしながら、スカイマークで行く飛行機の旅がもっと楽しくなる情報をお届けします。

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/47977/BtoC>



【Golden Route / MapZamurai】

インバウンド観光客の「探せない」悩みを解決する新感覚プラットフォーム「MapZamurai」を **TEJ2025** で初公開します。MapZamurai は、外国人目線で設計されました。地域の人しか知らない歴史や文化、人々の想い、旅行者が体験して得たリアルな感想など、現地発信の魅力的な記事を掲載しており、検索エンジンでは見つけにくかった“知られざる観光地”を、地図から直感的に探せます。ブースでは、Web アプリケーション MapZamurai の体験ができ、観光客がどのように探せるのか、登録ある記事がどのように表示されるのか、両方の目線でアプリケーションを体験できます。

<https://www2.t-expo.jp/exhibitors/view/ja/48033/BtoC>



■ ツーリズム EXPO ジャパンとは

「ツーリズム EXPO ジャパン」は、地域経済の活性化や雇用創出など「ツーリズム」の効果に注目が集まる中で、2014 年に誕生した総合観光イベントです。国内・海外の観光需要を喚起し、訪日観光の促進を目指して、観光立国の実現に向けた取り組みを官民が一体となり進める背景のもと始まりました。観光業界の展示商談会と、一般消費者向けの PR を融合したイベントで、世界中の国と地域、日本全国の観光地が一堂に会する、年に一度の世界最大級の旅の祭典です。



「ツーリズム EXPO ジャパン 2025 愛知・中部北陸」開催概要

- 日 時： 2025 年 9 月 25 日（木）～28 日（日）※25 日、26 日は業界日のため一般の方はご入場できません。
- 会 場： Aichi Sky Expo（愛知県国際展示場）（愛知県常滑市セントレア 5 丁目 10 番 1 号）
- 主 催： 公益社団法人 日本観光振興協会、一般社団法人 日本旅行業協会（JATA）、日本政府観光局（JNTO）
- 入 場 料： 一般日：当日入場券 ¥1,300 前売入場券 ¥1,000
こども 無料 ※保護者同伴の小学生以下に限ります。
学生 無料 ※事前の来場登録・当日有効な学生証提示が必要です。
- 合 同 開 催： VISIT JAPAN トラベル & MICE マート 2025
主催：日本政府観光局（JNTO）／会場：ホール A
- 同 時 開 催： トラベルソリューション展 2025
主催：ツーリズム EXPO ジャパン／会場：展示会場内

★メディア登録

*会場をご取材される際はメディア登録が必要です。下記 URL より事前のご登録をお願い致します。

<https://tej2025.jcdbizmatch.jp/jp/Participation/Media>

<「ツーリズム EXPO ジャパン」に関するお問い合わせ>

ツーリズム EXPO ジャパン推進室 電話：03-5510-2004 E-mail：event@t-expo.jp

広報事務局 電話：03-6205-7027 E-mail：press@t-expo.jp

<取材に関するお問い合わせ>

ツーリズム EXPO ジャパン広報代行（株）プラップジャパン 渡部・折山・梅津・富谷・青木

MOBILE：080-4066-5284 E-mail：t-expo@prap.co.jp